

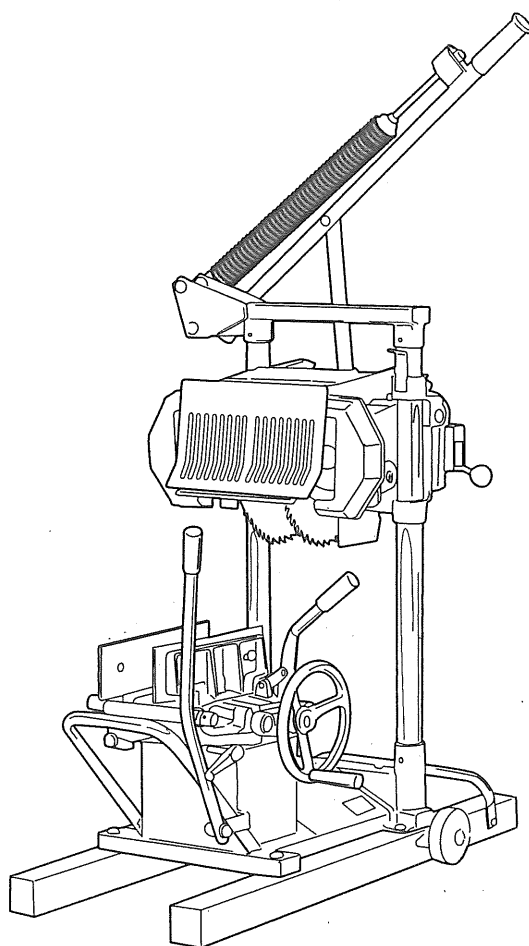
RYOBI®

小型ホゾ取り

HW-6NDX

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



—— も く じ ——

- ・安全上のご注意 1～4
- ・各部の名称 4
- ・仕様・付属品・用途 5
- ・作業手順 6～11
- ・保守と点検 11～12

このたびは、リョービ小型ホゾ取りをお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本体の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 機械は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
 - ・ 転倒事故を防止する為、機械周辺の床には物を置かないでください。
 - ・ 機械周辺の床は常に水や油で濡れていないようにしてください。水や油をこぼした場合は、直ちに拭き取ってください。
3. 電気工事は自分で行なわないでください。
 - ・ 電源の誤配線による重傷事故を避ける為に、電気工事については電気工事士の免許のある方が必ず行なってください。
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 無理して使用せず作業に合った機械を使用してください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、指定された用途以外に使用せず、機械の能力に合った速さで作業してください。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・ 手袋は刃物の交換の際に使用する以外は回転部に巻込まれる恐れがありますので絶対に使用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

7. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
8. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
10. 機械は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
 - ・機械の可動部分との接触による重傷事故を避ける為に、部品交換の際には電源プラグを外し、かつ元スイッチを「切り」の状態にしてください。

(注) 元スイッチとは建物に取付けてある電源スイッチのことで、起動スイッチのことではありません。
11. 次の場合は、元スイッチを「切り」の状態にするか、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または保守、点検、修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・機械の故障、異常に対処する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。

(注) 元スイッチとは建物に取付けてある電源スイッチのことで、起動スイッチのことではありません。
12. 調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
13. 不意な始動は避けてください。
 - ・元スイッチを「入」にする前に、機械のスイッチが切れていることを確かめてください。
14. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・機械を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
15. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーや回転軸、歯車、プーリー、ベルトなどに損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、回転軸、歯車、プーリー、ベルトなどの部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行ってください。スイッチで始動および停止操作の出来ない機械は、使用しないでください。

⚠ 警 告

16. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
17. 機械の修理は、専門店に依頼してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

小型ホゾ取りご使用に際して

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、小型ホゾ取りをご使用の際には、さらにつぎに述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警 告

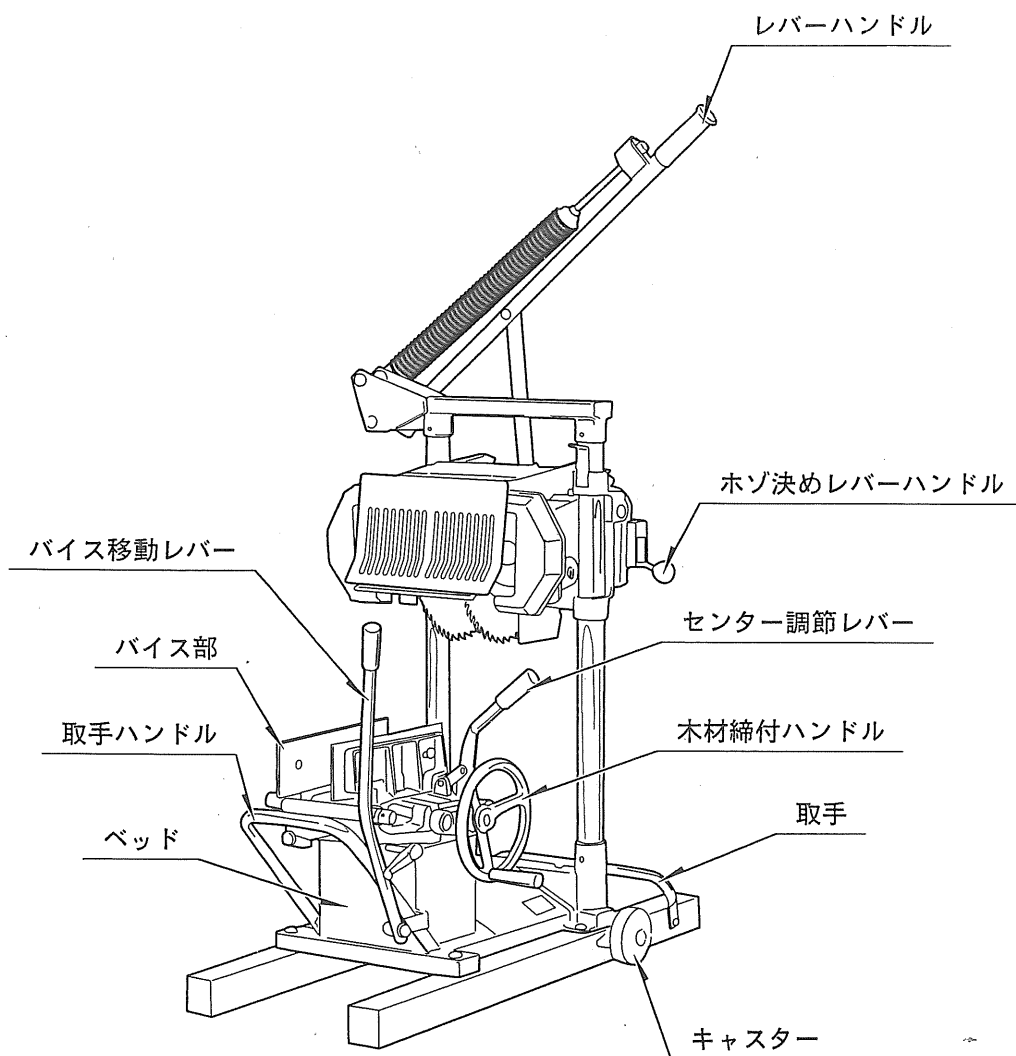
1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧でご使用ください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となりけがの原因になります。また、低い電圧で使用しますと、力不足となります。
2. 運転中はノコ刃および可動部には絶対に手を触れないでください。
 - ・けがの原因になります。
3. 安全カバーは必ずノコ刃を覆い、円滑に動くことを確認してください。また、安全カバーをひもなどで固定しないでください。
 - ・ノコ刃が露出しますと、けがの原因になります。
4. さし込みプラグを電源にさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。また、使用後および停電の際にはさし込みプラグを抜いてください。
 - ・不意な始動によるけがの原因になります。
5. 運転中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って、運転を中止してお買上げの販売店またはリョービ販売営業所に点検、修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
6. 本体の設置は確実にこなってください。
 - ・確実に設置していないと本体が倒れ、けがの原因になります。

⚠ 注 意

1. 電源、エアコンプレッサーに接続する前に、ノコ刃が取扱説明書に従って正しく、しっかりと締付けられているか確認してください。
 - ・しっかりと締付けられていないとはずれたりし、けがの原因になります。
2. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
3. 作業前に、ノコ刃を空転させ、機体の振動やノコ刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。
 - ・異常があるとけがの原因になります。

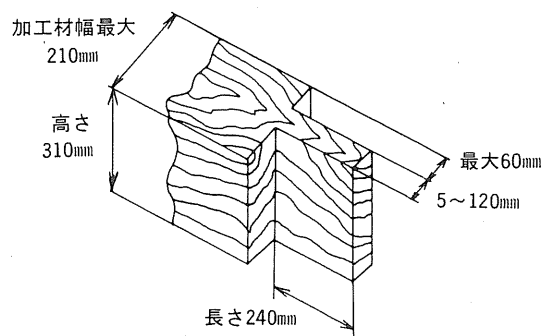
4. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
 - ・刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
 5. 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。
 - ・強い反発力が生じけがの原因になります。
 6. 使用前、使用後には下記部分に必ず注油してください。
 - ・本機を長持ちさせ、作業能率を向上させます。
- (注油部) 各ガイドバー部、バイスネジ部、各レバー関係部、各支点ピン

■各部の名称



■仕様

電 源	単相・交流 100V
定格電流	15A
周 波 数	50～60Hz
消費電力	1450W
回 転 数	横挽ノコ 1600R. P. M. 縦挽ノコ 1300R. P. M.
ホゾ取り能力	(ホゾ幅×ホゾ長さ×ホゾ高さ) 5～120×240×310mm (3回切り) 加工材幅×長さ(1回切り) (120mm+ホゾ幅)×90mm
バイス能力	50～210×240mm (310mm)
バイス中心 移動寸法	(右) 0～45mm
バイス前後 移動寸法	0～100mm
キャブタイヤ コード長さ	5 m
重 量	81kg



■通常付属品

- ユルミ工具組立 1
- 両口スパナ 10×13mm 2
- ボックススパナ 13mm 1
- ストッパー 1
- 補助ローラー組立 1
- チップソー (本体取付)
 - 縦挽 (右) 255mm 1
 - 縦挽 (左) 255mm 1
 - 横挽 182mm 2

■用途

- ホゾ取り加工

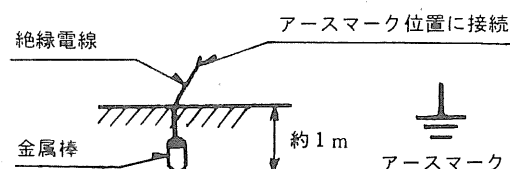
■作業手順

⚠ 警 告

- 本体の設置は確実に行ってください。確実に設置していないと本体が倒れ、けがの原因になります。
- 周囲に十分な余裕をもって設置してください。材料を動かす時などにけがの原因となります。

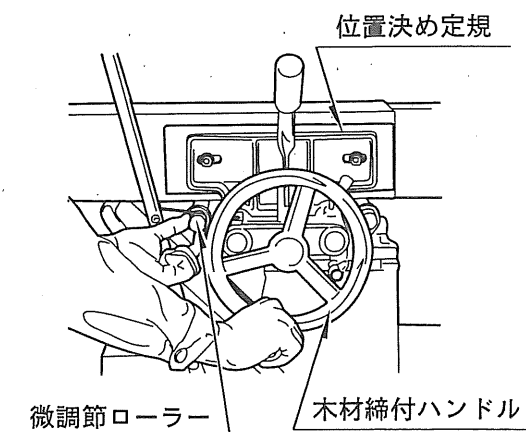
●アースについて

- 本機を使用する時は、感電事故を防止する為、必ずベースのアースマーク位置に1.6mm以上の絶縁電線（直径15mm以上の金属棒付）をビスで固定した後、金属棒を接地してください。



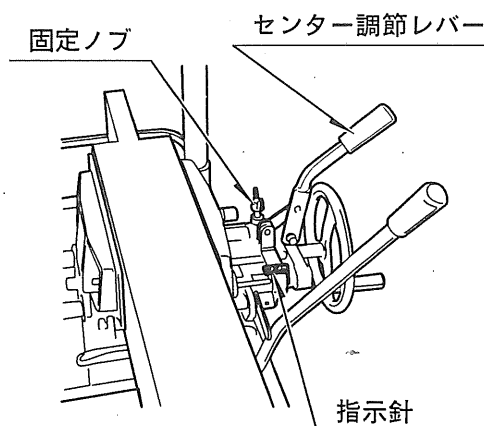
●加工材の位置調節、締付け

- 位置決め定規の先端に横挽刃が降りてきますので、微調節ローラーで位置を正確に合わせ、木材締付ハンドルで確実に締付けてください。



●墨打中心の調節

- 木材を締付け、固定ノブをゆるめてセンター調節レバーにより、指示針を、0点に合わせますと木材の中心にホゾ加工が出来ます。
ホゾ加工の中心移動は、センター調節レバーにて、45mmまで可能です。
(加工中に木材の中心と0点が合わない時は、木材の中心を基準に指示針を0点に合わせてください。)



(注) 調節後は必ず固定ノブを締付けてご使用ください。

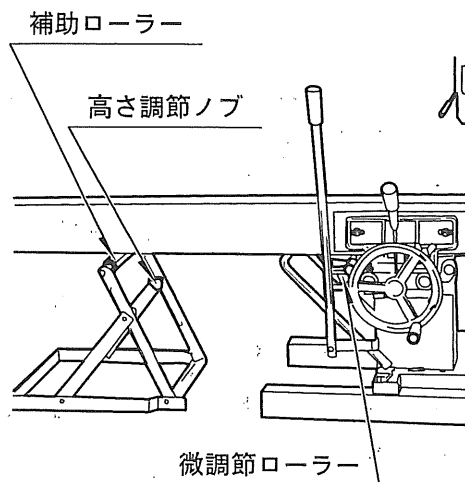
●補助ローラーの高さ調節

- 重量のある木材や長尺物の加工には補助ローラーをご使用ください。

補助ローラーの高さは、微調節ローラーと同じ高さになるように、高さを調節してください。

調節後は、高さ調節ノブをしっかりと締付けてください。

(注) 補助ローラーに材料を乗せる時に衝撃を与えないようにしてください。

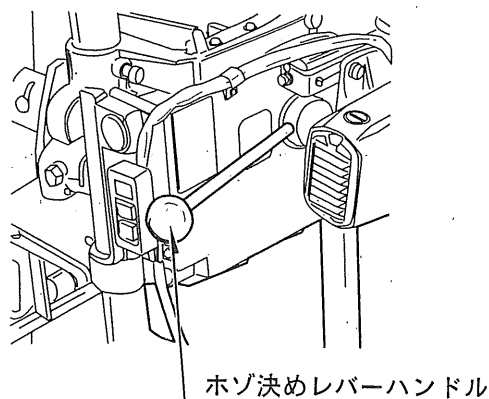


●ホゾ幅の位置決め

①ホゾ取り

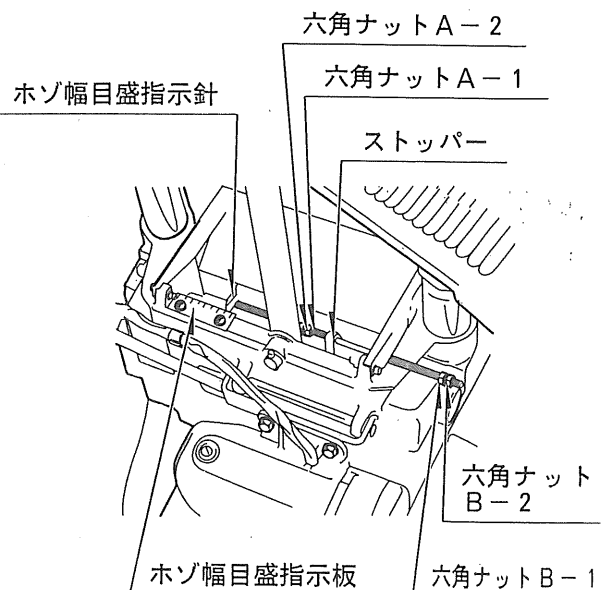
ホゾ決めレバーハンドルを左に回して上下しますとホゾ幅目盛り指示針が移動しますからホゾ幅目盛り指示板のお望みの加工寸法位置に合わせます。

ホゾ幅の位置決め後はレバーハンドルを右に回して固定した後、加工してください。



②連続定寸加工

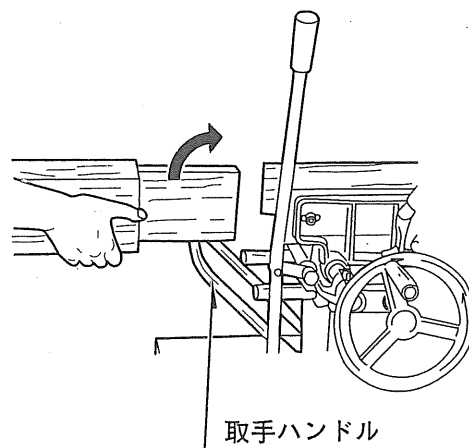
連続定寸加工をする場合は、まずお望みのホゾ幅目盛り指示板の加工位置に、ホゾ幅目盛り指示針を合わせ、六角ナットA-1をストッパー部の側面に合わせ、六角ナットA-2でA-1を固定します。



③胴付（のみかくし）

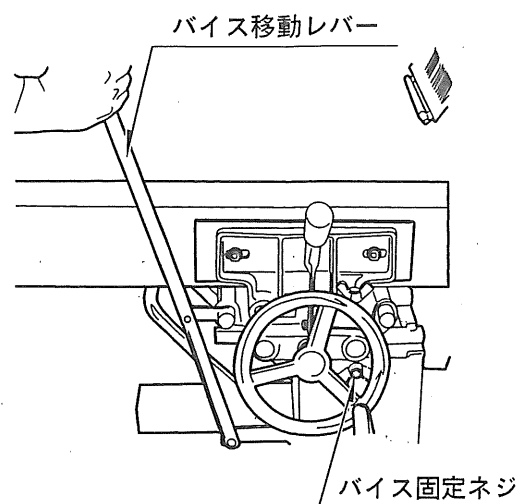
胴付（のみかくし）の位置決めは、ホゾ幅の位置決めと同様に行ないますが、連続に定寸加工をする場合は、ホゾ幅目盛指示板でお望みの加工位置に合わせ、六角ナットB-1をストッパー部の側面に合わせ六角ナットB-2でB-1を固定します。

ホゾ取り加工から胴付加工をするには、取手ハンドルの上で加工材を90°回転すると楽に出来ます。



●バイスの移動

- バイス移動レバーによりバイスの前後移動は100mmまでできますが長手方向での1回の加工能力は90mmまでですので長いホゾ加工をする場合1回の加工寸法を90mm以内にセットしてバイス固定ネジでバイスを固定した後、加工してください。



●丸ノコ刃の取付け、取外し

⚠ 警 告

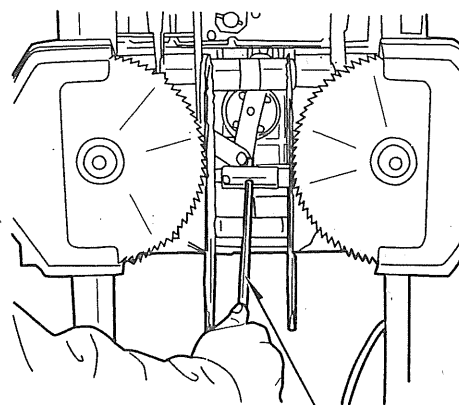
- ・丸ノコ刃の取付け、取外しの際は、スイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

⚠ 注 意

- ・ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。ノコ刃が破損し、けがの原因になります。

● 縦挽刃の取外し

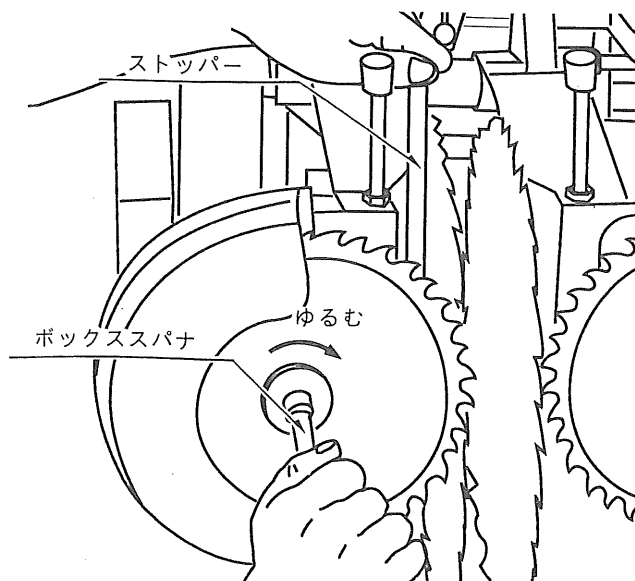
- ①ギヤーケースカバー上部のストッパー穴に、ストッパーをさし込み丸ノコ刃を手で軽く回して、縦挽フランジを固定します。
- ②丸ノコ刃止めネジに、ユルミ工具組立をさし込みます。
- ③ホゾ決めレバーハンドルで、他方の丸ノコ刃をユルミ工具組立のゴム部に押しあて、ユルミ工具組立を回して、丸ノコ刃止めネジをゆるめます。
(左側は、丸ノコ回転方向、右側は丸ノコ回転方向と逆です。)
- ④取付けは取外しの逆の要領で行ないます。
(注) 縦挽刃の取付け、取外し時には中心部の止めネジはゆるめないようにしてください。



ユルミ工具組立

● 横挽刃の取外し

- ①縦挽刃と同様にストッパーで、シャフトを固定します。
- ②付属品のボックススパナで六角ボルトをゆるめて横挽刃を取外します。
(左右側とも丸ノコ回転方向に回すとゆるみます。)
- ③取付けは、取外しの逆の要領で行ないます。



●丸ノコ刃の刃先調節

●刃先調節手順

(横挽刃を前後左右に移動して行ないます。)

- ①図1のように横挽刃Aを縦挽刃C、Dの刃先に合わせます。
- ②同様に横挽刃Bを合わせます。
- ③図2のように横挽刃Aの刃先を縦挽刃Cの刃先に合わせます。
- ④同様に横挽刃Bを合わせます。

(注) 縦挽刃を移動することは出来ません。

図-1

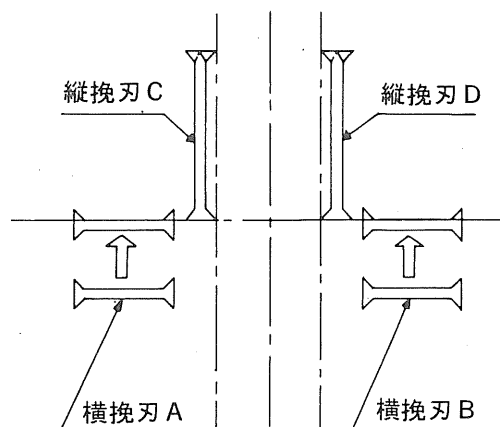


図-3

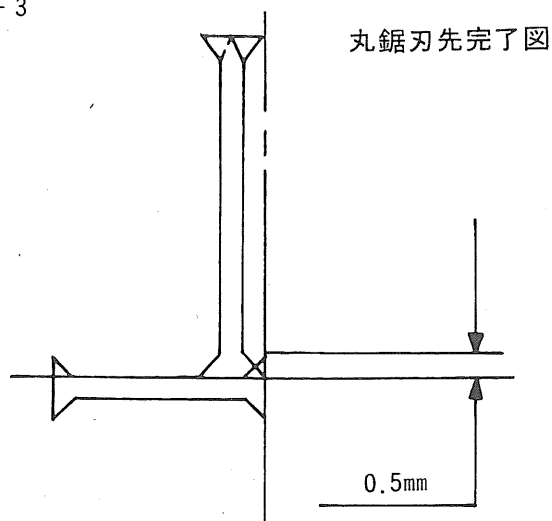
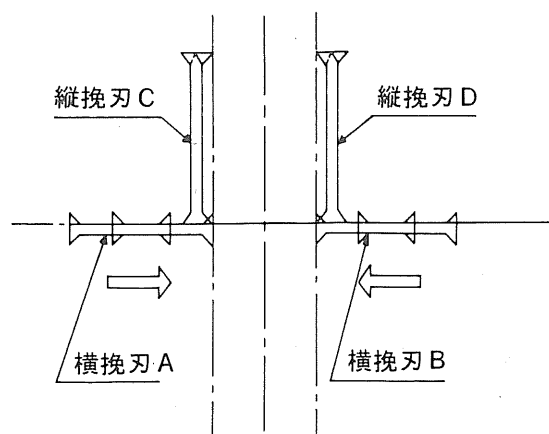
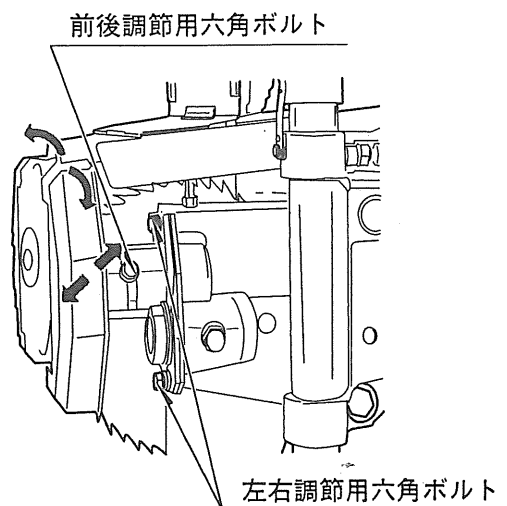


図-2



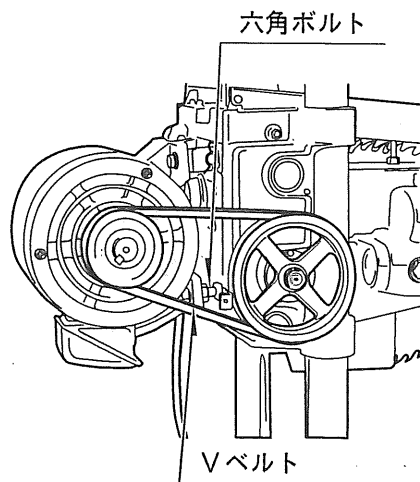
●横挽刃調節方法

- ①前後調節はサイドフレーム中央の六角ボルトをゆるめ矢印方向に動かして調節します。調節後は、必ず六角ボルトを締付けてください。
- ②左右調節はサイドフレームを取付けている2本の六角ボルトをゆるめてセーフティガードの上部を軽く押して調節します。調節後は、必ず六角ボルトを締付けてください。



●Vベルトの張り調節

- ① Vベルトのたわみはプーリー間中央部を指で軽く押えて4～7mmになるように調節してください。
 - ② 張り調節はモーターベース下部の六角ナットをゆるめて六角ボルトで張り調節をします。
調節後は、六角ナットを締付けてください。
- (注) 強く張り過ぎますと機械損傷の原因となる事がありますのでご注意ください。



●保守と点検

⚠ 警 告

- ・保守、点検、部品交換等のお手入れの前にスイッチを切りプラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

●刃物について

- ノコ刃の切れ味が悪くなったのをそのままご使用になっておきますと、モーターに無理をかける事になり、また能率も落ちますから早めに目立てするか新品と交換してください。

●各部取付ネジの点検

- ネジなどのゆるみがないか確認してください。もしゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

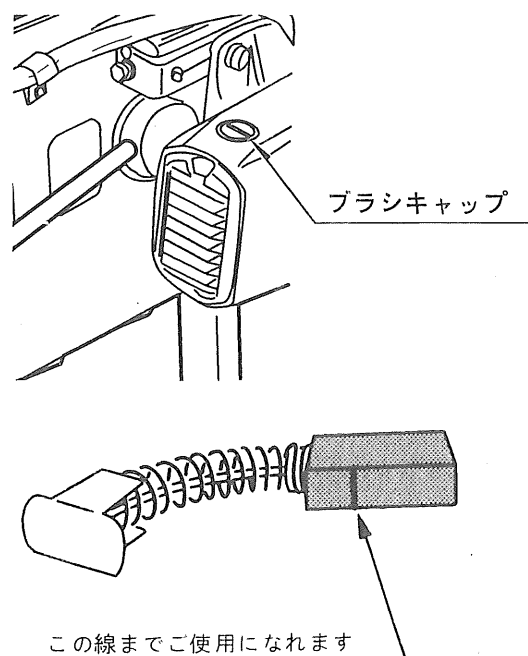
- 油污れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また水洗いは絶対にしないでください。
- 作業後は常に清掃して各ガイドバー部、ネジ部等に注油してください。

●作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届くところはさけてください。

●カーボンブラシについて

- モーターのカーボンブラシは全長の $\frac{1}{3}$ 、即ち横に印した線までになりましたら新しいカーボンブラシと交換してください。短いカーボンブラシをそのまま使用しますとモーター焼損の原因となることがあります。
- カーボンブラシは⊖ドライバでブラシキャップを取外すと簡単に取り出せます。
- カーボンブラシは2個1セットです。交換される時は指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。



●修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観等を変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

製造元

リョービ株式会社

95.6